

Futaba Report

第102期 中間株主通信

2015年4月1日 ▶▶ 2015年9月30日



フタバ産業株式会社は、今年で創立70周年を迎えました。
70年にも及ぶ社歴を重ねることができましたのも、
株主の皆様のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

代表取締役社長 **三島 康博**



Q

当第2四半期を振り返って
総括をお願いします。

A

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国では景気の回復基調が続いているものの、欧州においては緩やかに回復しているなかで、ギリシャの債務問題などの不安要素を抱えております。アジア地域においては、中国では景気の減速傾向が続いていることや、タイ、インドネシアなどでは停滞感も見られました。

国内経済は、政府の経済対策などにより緩やかな回復基調で推移してまいりました。当社グループの主要取引先であります自動車業界においては、北米では堅調に推移し、欧州では回復の兆しが見えてきておりますが、中国では景気減速などの影響で伸び率が鈍化しております。国内市場においては、軽自動車への増税の影響などで低迷状態が続いており、今後の回復については不透明な状況であります。

こうした状況のなか、当社グループにおいては、生産体制の見直し、生産効率の向上、原価改善の推進、サプライチェーンの見直し及び物流費の低減などの収益改善活動に積極的に取り組んでまいりました。

Q

配当の方針について
ご説明をお願いします。

A

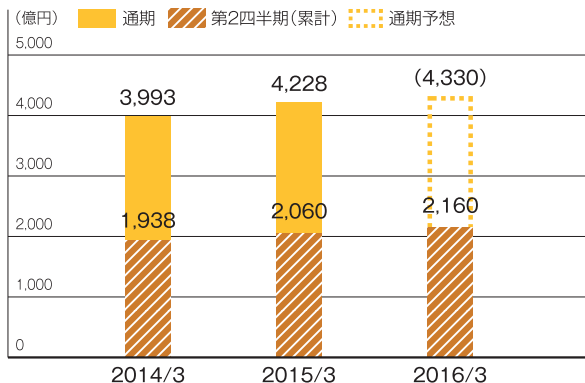
当社は、株主の皆様の利益向上を経営の重要課題のひとつとしております。利益配分につきましては、安定的な配当の維持を基本に、経営成績・配当性向などを総合的に勘案し、株主の皆様のご期待に沿うよう努力してまいります。内部留保につきましては、将来にわたる株主の皆様の利益を確保するため、経営基盤のより一層の強化・充実をはかるべく設備投資などに充当し、今後の事業展開に役立ててまいります。

今期の株主配当金につきましては、当中間業績を鑑みて中間配当は無配、期末配当は1株につき3円を予定しております。

■ 連結財務ハイライト

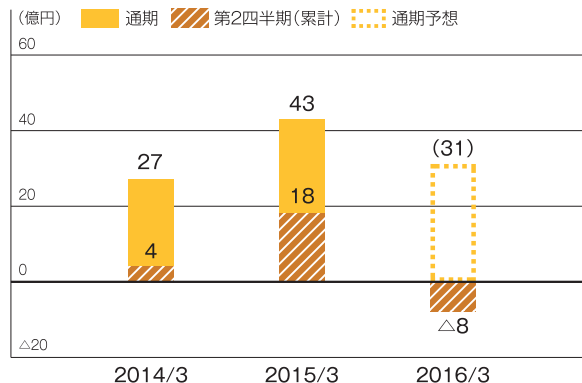
■ 売上高

売上高 2,160億円（前年同四半期比 4.9%増）



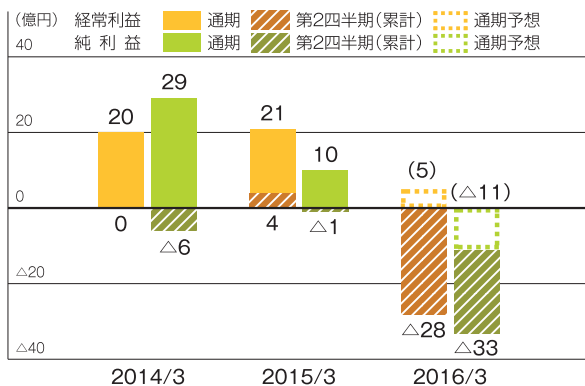
■ 営業利益

営業利益 △8億円（前年同四半期 18億円）



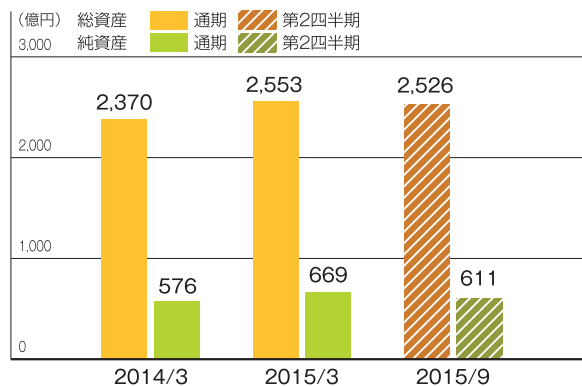
■ 経常利益・親会社株主に帰属する純利益

経常利益 △28億円（前年同四半期 4億円）
親会社株主に帰属する
四半期純利益 △33億円（前年同四半期 △1億円）



■ 総資産・純資産

総資産 2,526億円（前期末比 1.0%減）
純資産 611億円（前期末比 8.6%減）



ホットスタンプ(熱間プレス)ラインを導入 六ツ美工場で2ラインが量産開始



六ツ美工場

2015年9月、当社六ツ美工場(愛知県岡崎市)に導入したホットスタンプ2ラインが量産を開始しました。

ホットスタンプとは従来の冷間プレスとは異なり、素材を加熱しプレス時に急速に冷却する工法で、強度を高めながら加工することができるため、より薄くて丈夫な製品をつくることが可能になります。

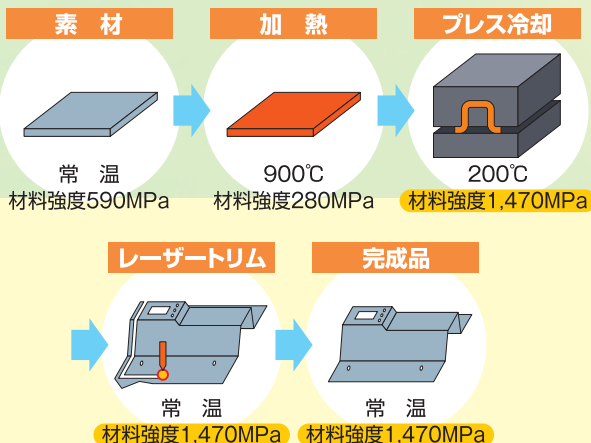
近年、完成車への衝突安全性の要求も高まってきており、ボデー部品を中心に高強度のハイテン材を使用した車両は増加傾向にあります。

当社は、このニーズを好機と捉え、2012年よりホットスタンプの技術開発に着手し、これまで受注活動と量産に向けた準備を進めてきました。

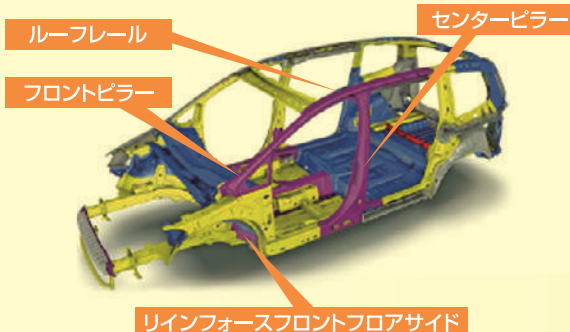
量産を開始した六ツ美工場では、LEXUS RXに採用されたボデー部品等を生産しています。

当社は、今後も顧客ニーズにお応えすると同時に、将来展望を見据えた新技術への取り組みを継続していきます。

●ホットスタンプ加工



●ホットスタンプが必要とされているボデー部品



トピックス 2

CSR 環境活動

「第5回フタバ産業旗争奪少年野球大会」を開催!!

●2015年9月26日(土)～10月18日(日)

当社は、9月26日(土)から10月18日(日)にかけて「第5回フタバ産業旗争奪少年野球大会」を開催しました。

この大会は、青少年の健全な育成を目的として、2011年から毎年開催している西三河地区最大規模の少年野球大会です。

来賓としてご出席いただいた岡崎市長・内田康宏氏の祝辞や、地元音楽大学の学生による国家斉唱で華やかに幕を開けた今大会では、岡崎市を中心に全32チーム、総勢432人が参加し熱戦を繰り広げました。

当社は、今後も社員や地域の皆さまとのコミュニケーションを蜜にし、地域社会の持続的発展に寄与するため、積極的に社会貢献活動に取り組めます。



トピックス 3

PR 活動

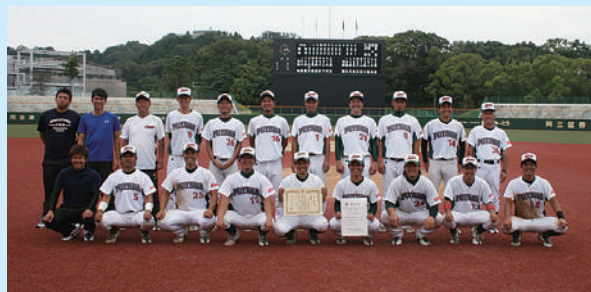
「フタバ産業軟式野球部」が初の国体出場!

●2015年10月2日(金)～5日(月)

当社の公式クラブである軟式野球部は、10月2日(金)から10月5日(月)にかけて開催された第70回国民体育大会「2015紀の国わかやま国体」に愛知県代表として出場しました。

当社軟式野球部の国体への出場は創部以来初めてとなります。

今後も全国の舞台で会社をPRできるよう運営に取り組めます。



当社の排気系システムは、環境性能とエンジンの動力性能を高次元でバランス良く実現し、国内外のカーメーカーから高く評価されています。

ボデー部品、足回り部品などの分野においても、最先端の技術で、安全性、信頼性、コスト競争力に優れた製品を生み出しています。

また、環境問題に対応すべく、未来を見据えた開発活動も積極的に行っています。

自動車部品

- 排気系部品
- ボデー部品
- 足回り部品
- 内装部品
- 燃料系部品

排気系部品



ボデー／内装部品



燃料系部品

足回り部品

リアアクスルビーム

フロントボデーピラー

センターボデーピラー

インパネリンホース

フューエルインレット

キャニスター

ボデー／内装部品

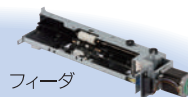
情報環境機器部品

- カラー複合機向けトレイモジュール
- 各種精密部品
- 家庭用燃料電池向け改質器

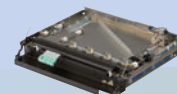
完成機との同時設計が可能な開発体制と、充実した試験環境を有し、設計・開発・生産・納入まで一貫した体制による高付加価値のものづくりを進めています。



トレイモジュール



フィーダ



アライナートランスポート

当社グループの地域別業績は、日本においては売上高が1,194億円(前年同四半期比0.9%増)、セグメント損失は21億円(前年同四半期は1億円のセグメント利益)となりました。

その他地域における売上高は、北米が563億円(前年同四半期比27.7%増)、欧州が134億円(前年同四半期比10.0%減)、アジアが363億円(前年同四半期比3.5%増)となり、セグメント利益は、北米が7億円の利益(前年同四半期比64.2%増)、欧州が2億円の損失(前年同四半期は0億円のセグメント利益)、アジアが8億円の利益(前年同四半期比6.9%減)となりました。

国内・海外子会社

欧州(3社)

Futaba-Tenneco U.K Ltd.(イギリス)
Futaba Industrial U.K Ltd.(イギリス)
Futaba Czech, S.R.O.(チェコ)

北米(5社)

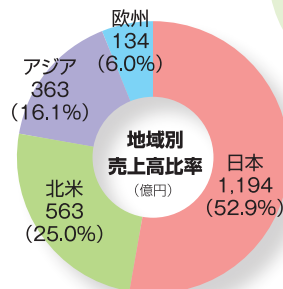
FIO Automotive Canada Corporation(カナダ)
Futaba Indiana of America Corporation(アメリカ/インディアナ)
Futaba North America Engineering & Marketing Corporation(アメリカ/イリノイ)
FIC America Corporation(アメリカ/イリノイ)
Futaba Industrial Texas Corporation(アメリカ/テキサス)

日本(4社)

株式会社フタバ九州
株式会社フタバ平泉
株式会社アビックス
株式会社フタバ総合サービス

アジア(11社)

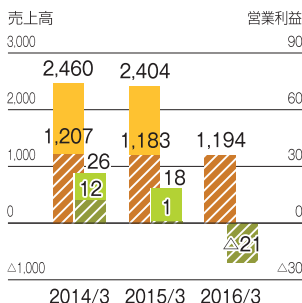
天津双叶協展機械有限公司(中国/天津)
天津双協機械工業有限公司(中国/天津)
双叶(常州)管理有限公司(中国/常州)
双叶金属制品(深圳)有限公司(中国/深圳)
雙葉科技株式会社(中国/香港)
東莞双叶金属制品有限公司(中国/東莞)
広州双叶汽車部件有限公司(中国/広州)
長沙双叶汽車部件有限公司(中国/長沙)
重慶福達巴汽車部件有限公司(中国/重慶)
PT. Futaba Industrial Indonesia(インドネシア/プカシ)
FMI Automotive Components Pvt. Ltd.(インド/マネサール)



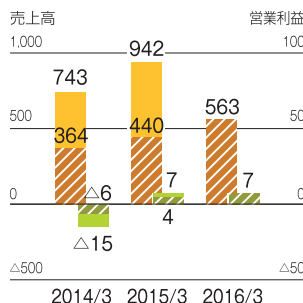
地域別売上高・営業利益

(億円) 売上高 営業利益 通期 第2四半期(累計)

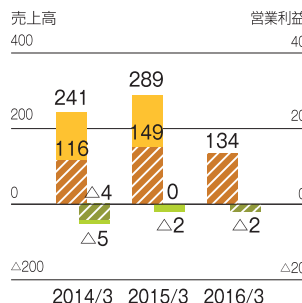
日本



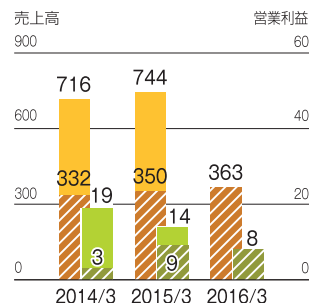
北米



欧州



アジア



財務諸表（連結）

■ 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期	前年度	科 目	当第2四半期	前年度
資産の部	(2015年9月末)	(2015年3月末)	負債及び純資産の部	(2015年9月末)	(2015年3月末)
流動資産	102,236	100,709	流動負債	129,428	121,771
現金及び預金	15,184	18,844	支払手形及び買掛金	51,281	49,720
受取手形及び売掛金	58,777	56,575	短期借入金	35,848	27,608
たな卸資産	18,356	17,755	1年内返済予定の長期借入金	11,996	15,565
その他	9,976	7,594	その他	30,301	28,877
貸倒引当金	△ 58	△ 59	固定負債	62,044	66,625
固定資産	150,405	154,601	長期借入金	40,328	46,032
有形固定資産	123,017	125,703	その他	21,716	20,593
無形固定資産	632	732	負債合計	191,473	188,397
投資その他の資産	26,755	28,165	株主資本	28,580	32,190
資産合計	252,642	255,311	資本金	11,820	11,820
			資本剰余金	8,616	8,616
			利益剰余金	8,292	11,902
			自己株式	△ 148	△ 148
			その他の包括利益累計額	17,486	18,236
			非支配株主持分	15,101	16,487
			純資産合計	61,169	66,914
			負債及び純資産合計	252,642	255,311

■ 四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期	前第2四半期
	(2015年9月期)	(2014年9月期)
売上高	216,097	206,078
売上原価	207,477	195,308
売上総利益	8,620	10,770
販売費及び一般管理費	9,490	8,937
営業利益又は営業損失(△)	△ 870	1,832
営業外収益	637	848
営業外費用	2,654	2,212
経常利益又は経常損失(△)	△ 2,887	468
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△ 2,887	468
法人税等	460	168
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△ 3,347	300
非支配株主に帰属する四半期純利益	51	428
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△ 3,399	△ 128

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

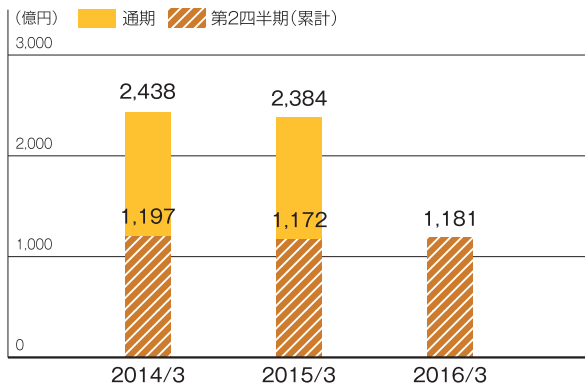
(単位:百万円)

科 目	当第2四半期	前第2四半期
	(2015年9月期)	(2014年9月期)
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,124	13,354
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 11,581	△ 13,554
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,020	△ 1,954
現金及び現金同等物に係る換算差額	195	△ 722
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△ 3,281	△ 2,877
現金及び現金同等物の期首残高	14,576	20,237
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	—	△ 1,794
現金及び現金同等物の期末残高	11,294	15,566

【参考】個別財務ハイライト

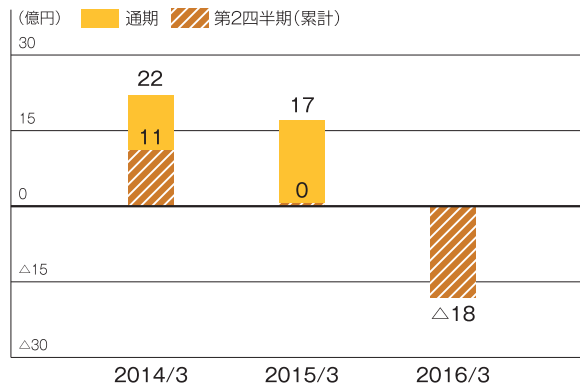
■売上高

売上高 1,181億円（前年同四半期比 0.7%増）



■営業利益

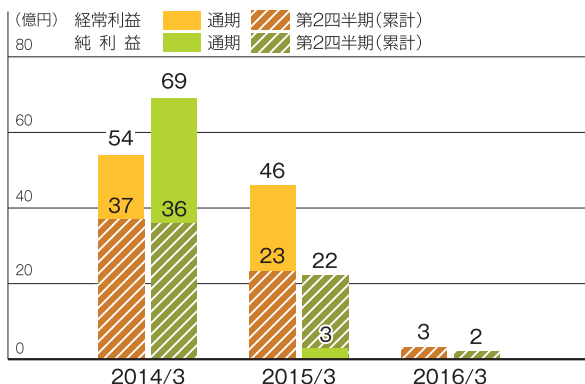
営業利益 △18億円（前年同四半期 0億円）



■経常利益・純利益

経常利益 3億円（前年同四半期比 85.1%減）

四半期純利益 2億円（前年同四半期比 90.9%減）



2015年度版「環境・社会報告書」を8月に発行しました。

「環境・社会報告書」は、当社の環境・社会性分野における一年間の活動結果と今後の計画をご紹介します年次報告書です。ステークホルダーの方々との大切なコミュニケーションツールとして、発行しております。（会社HPにPDF版を掲載しております。）


http://www.futabasangyo.com/csr/env_report/

■ 会社概要

設立	1935年3月25日
創立	1945年11月1日
資本金	118億2,017万円
従業員数	10,081名(連結)
事業内容	自動車等車両部品、情報環境機器部品、 治具溶接機等の製造及び販売

■ 事業所

本社・岡崎工場	愛知県岡崎市橋目町字御茶屋1番地
緑工場	愛知県豊田市緑ヶ丘6丁目1番地
知立工場	愛知県知立市逢妻町道瀬山110番地
幸田工場	愛知県額田郡幸田町大字長嶺字柳沢1番1
六ツ美工場	愛知県岡崎市在家町字向前田38番地
高橋工場	愛知県岡崎市高橋町字一二三24番地
田原工場	愛知県田原市緑が浜1号5番

■ 取締役及び監査役

代表取締役社長	三島康博
代表取締役副社長執行役員	吉貴寛
取締役専務執行役員	岩月幹
取締役常務執行役員	二井田広
取締役常務執行役員	吉橋隆
取締役常務執行役員	高橋友寛
取締役常務執行役員	三宮嗣巳
取締役常務執行役員	浅川慶太
取締役常務執行役員	大橋二三夫
社外取締役	木下潔
常勤監査役	杉木梅信
社外監査役	玉木利明
社外監査役	吉村善裕
社外監査役	堀江正樹

■ 執行役員

副社長執行役員	土屋信悟
専務執行役員	北川淳治
上席執行役員	尾崎幸雄
上席執行役員	白井康能
上席執行役員	稲垣卓久
上席執行役員	黒野徳義
上席執行役員	篠田典昌
上席執行役員	山田義人
上席執行役員	藤井孝司
上席執行役員	小木曾伸一
上席執行役員	中井浩之
上席執行役員	加藤詳一郎
上席執行役員	川淵建夫

■ 連結子会社の状況

会社名	所在地	資本金	議決権比率
(株)フタバ九州	佐賀県	460百万円	100.0%
(株)フタバ平泉	岩手県	495百万円	100.0%
(株)アピックス	愛知県	100百万円	97.5%
(株)フタバ総合サービス	愛知県	10百万円	100.0%
フタバノースアメリカE&M(株)	米 国	1百万米ドル	100.0%
FICアメリカ(株)	米 国	14百万米ドル	100.0%
フタバインディアナアメリカ(株)	米 国	10百万米ドル	100.0%
フタバインダストリアルテキサス(株)	米 国	10百万米ドル	100.0%
FIOオートモーティブカナダ(株)	カナダ	50百万カナダドル	100.0%
フタバテネコUK(株)	英 国	18百万英ポンド	51.0%
フタバインダストリアルUK(株)	英 国	25百万英ポンド	100.0%
フタバチェコ(有)	チェコ	1,340百万チェココナ	85.0%
双叶(常州)管理(有)	中 国	2百万米ドル	100.0%
雙葉科技(株)	香 港	56百万香港ドル	95.0%
双叶金属制品(深圳)(有)	中 国	150百万香港ドル	100.0%
天津双協機械工業(有)	中 国	6百万米ドル	50.0%
天津双叶協展機械(有)	中 国	11百万米ドル	51.0%
広州双叶汽車部件(有)	中 国	29百万米ドル	51.0%
東莞双叶金属制品(有)	中 国	7百万米ドル	100.0%
長沙双叶汽車部件(有)	中 国	12百万米ドル	100.0%
重慶福達巴汽車部件(有)	中 国	12百万米ドル	100.0%
FMIオートモーティブコンポーネンツ(株)	インド	900百万インドルピー	51.0%
(株)フタバインダストリアルインドネシア	インドネシア	58百万米ドル	82.0%

■ 関連会社

三恵工業株式会社(岡山県)
 協祥機械工業股份有限公司(台湾)
 PT. Komponen Futaba Nusapersada(インドネシア)
 PT. Greenland Metal Stamping Indonesia(インドネシア)
 YMP Press & Dies (Thailand) Co., Ltd.(タイ)

株式の状況

発行可能株式総数

200,000,000株

発行済株式の総数

70,049,627株(自己株式数98,496株を含む)

株主数

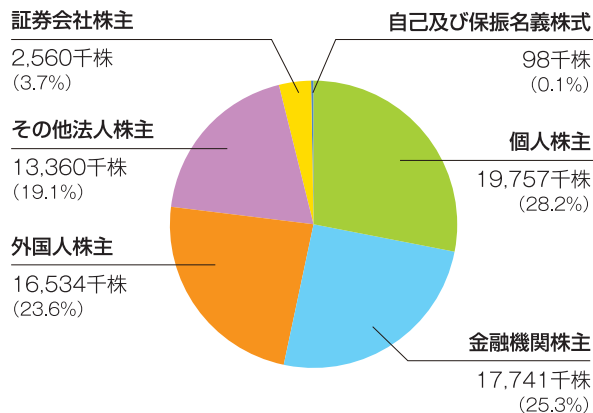
8,225名

大株主

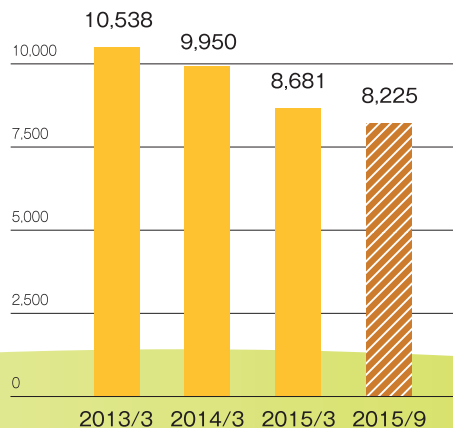
株主名	持株数(千株)	所有比率(%)
トヨタ自動車株式会社	8,585	12.25
ロイヤルバンクオブカナダトラストカンパニー(ケイマン)リミテッド	6,465	9.22
株式会社三井住友銀行	3,063	4.37
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者資産管理サービス信託銀行株式会社	2,919	4.16
フタバ協力会持株会	2,062	2.94
ビービーエイチ ボストン カストディアン フォー ブラックロック グローバル アロケーション ファンドインク 620313	1,743	2.48
立花証券株式会社	1,544	2.20
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,290	1.84
三井住友信託銀行株式会社	1,162	1.65
三井住友海上火災保険株式会社	1,133	1.61

※持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

所有者別持株比率



株主数の推移 (単位: 名)



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日	
定時株主総会・期末配当	毎年3月31日
中間配当	毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店 および全国各支店で行っております。
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告の方法により行います。 ただし、電子公告によることができないやむを得ない 事由が生じた場合は、日本経済新聞および中部経済 新聞に掲載します。
上場証券取引所	東京および名古屋証券取引所

●株主様のご住所・お名前に使用する文字に関してのご案内

株券電子化実施に伴い、株主様のご住所・お名前の文字に、株式会社証券保管振替機構（ほふり）が振替制度で指定していない漢字等が含まれている場合は、その全部または一部をほふりが指定した文字またはカタカナに変換して、株主名簿にご登録いたしております。

このため、株主様にご送付する通知物の宛先が、ほふりが指定した文字に置換えられる場合がありますのでご了承ください。

なお、株主様のご住所・お名前として登録されている文字については、お取引の証券会社等（特別口座の場合は特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社）にお問い合わせください。



古紙パルプ配合率80%再生紙を使用



本中間株主通信は、再生紙及び植物油インキを使用しています。
また、印刷時に有害廃液を出さない水なし印刷方式で印刷しています。